

Internet Explorer 11 をご利用の場合に必要な設定について

本資料はバージョン 5.95 以前の eValue NS を Internet Explorer 11 でご利用いただく際に必要な設定について記載しております。内容をご確認のうえ、設定していただきますようお願い申し上げます。

なお、本資料では「インターネットオプション」の「セキュリティ」の設定が「既定のレベル」であることを前提としています。

Internet Explorer 11 の設定について

- ① Internet Explorer を起動し、 をクリックします。表示されるコンテキストメニューより、「インターネットオプション」を選択します。
- ② 「セキュリティ」タブを表示します。
- ③ 「ローカルイントラネット」を選択し、「保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要) (P)」のチェックを外します。

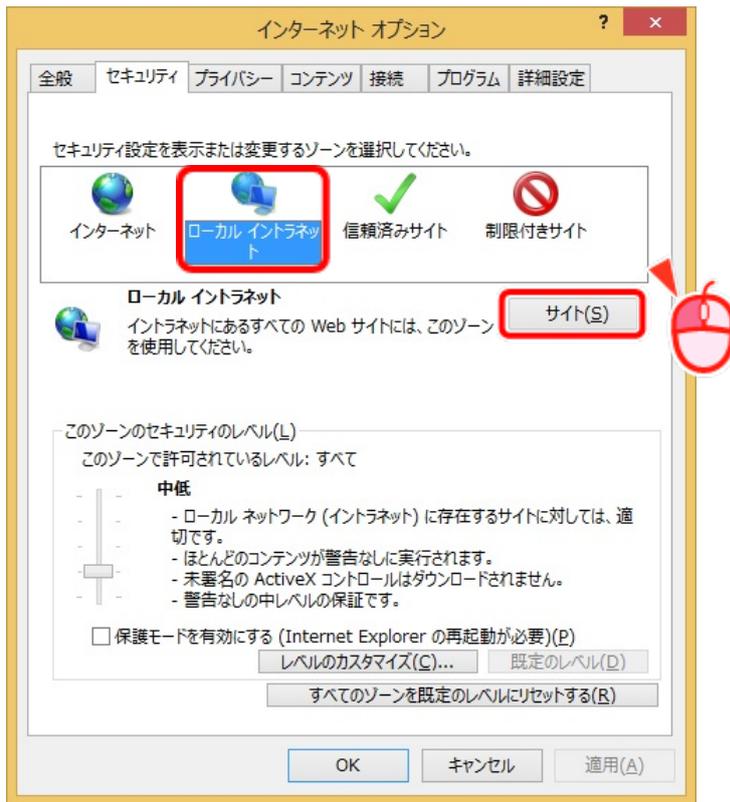
Memo

すでに「ローカルイントラネット」に設定されている場合

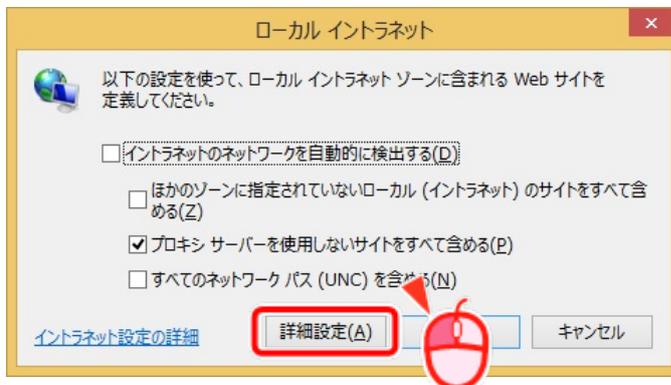
eValue NS 5.95 以前のバージョンをご利用の場合は、手順⑨にお進みください。

eValue NS 5.96 以降のバージョンをご利用の場合は、以上で設定は終了です。

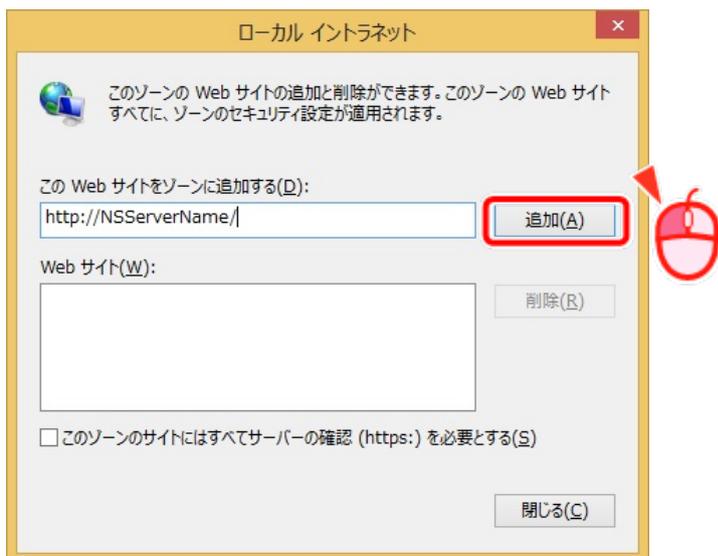
- ④ **サイト(S)** をクリックします。



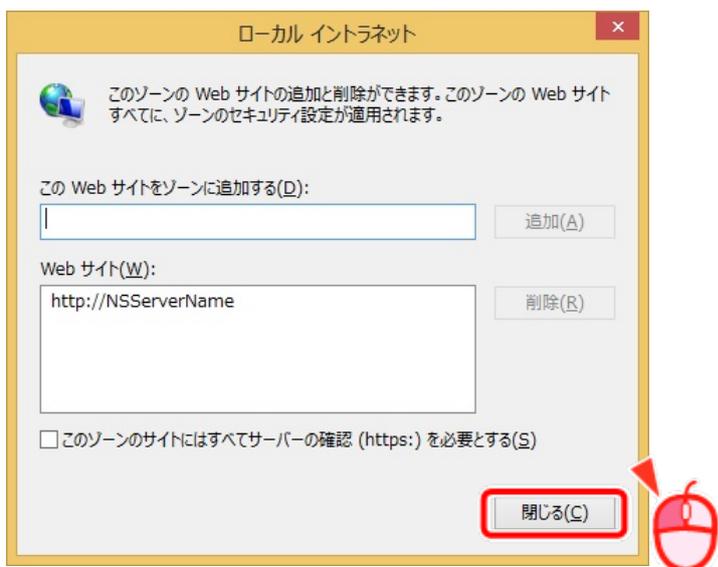
- ⑤ 表示されるダイアログの **詳細設定(A)** をクリックします。



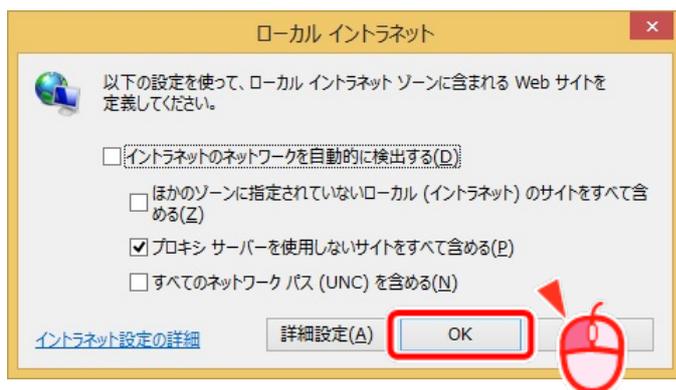
- ⑥ eValue NS の URL を入力し、**追加(A)** をクリックします。



- ⑦ 「Web サイト(W)」に追加されたことを確認し、**閉じる(C)** をクリックします。



⑧ **OK** をクリックします。



Memo

eValue NS 5.96 以降のバージョンをご利用の場合、以上で設定は終了です。

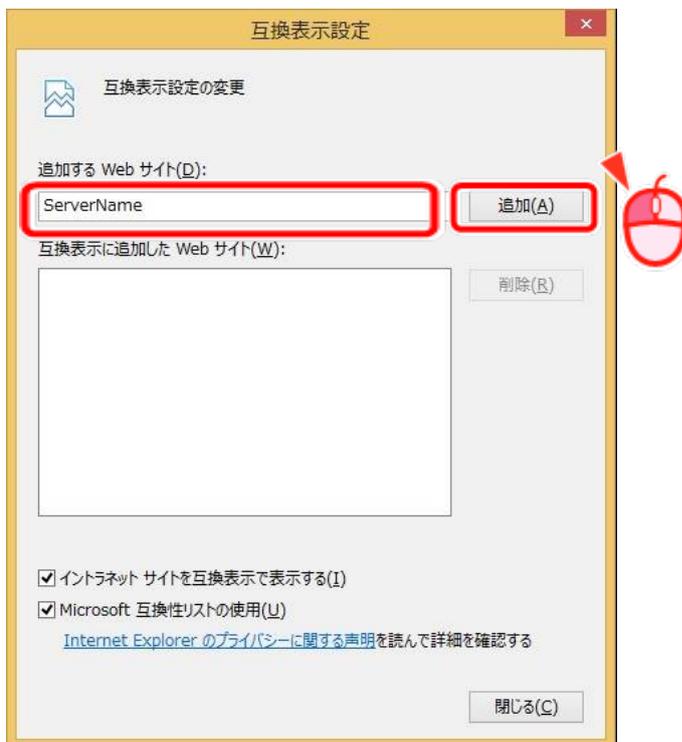
- ⑨ 互換表示設定を行います。メニューバーの「ツール(T)」 - 「互換表示設定(B)」を選択します。
- ⑩ 互換表示設定ダイアログが表示されます。「イントラネット サイトを互換表示で表示する」を確認します。

Memo

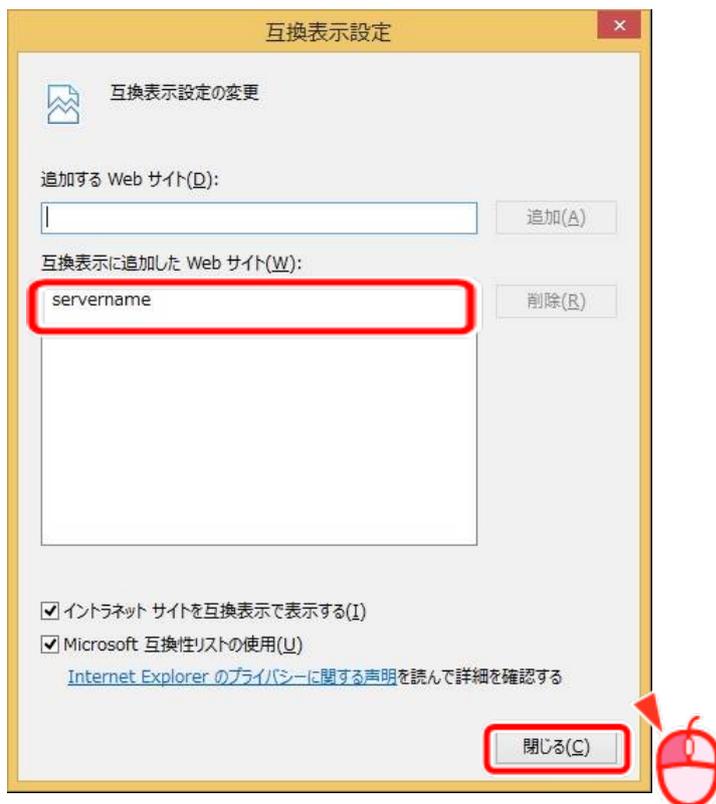
「イントラネット サイトを互換表示で表示する」が選択されている場合は、
⑪からの手順は必要ありません



- ⑪ 「追加する Web サイト(D)」に eValue NS のサーバー名を入力し、「追加」をクリックします。



- ⑫ 互換表示に追加した Web サイト(W)にサーバー名が追加されたことを確認します。
また、「イントラネットサイトを互換表示で表示する」が選択されていることを確認し、**閉じる(C)** をクリックします。



- ⑬ 以上で設定は終了です。

※eValue NS の表記について